

3月中旬配本予定

写真批評

THE PHOTO REVIEW

復刊 第1号

2023年2月

[特集] 写真批評のトポロジー

東京総合写真専門学校の創設者であり写真評論家として活躍した重森弘淹(1926~1992)によって1973年4月に創刊され7号(1974年)まで続いた批評誌『写真批評』(東京総合写真専門学校出版局)を、批評の場の再構築を目指して2023年春に復刊した。

WORKS

進藤環 [エッセイ] 「見ること」をめぐる

鈴木のぞみ [エッセイ] 今日における“TAKE A PICTURE”という身振りについて

[特集] 写真批評のトポロジー

[座談会①] 小田原のどか・きりとりめでる・調文明・深川雅文 写真と彫刻の交叉—ならべること

[コラム] これからの小田原のどかさんの彫刻と写真

[特集寄稿①] 山本和弘 像の定着によって得られるものと失われるもの—J.N. ニエブス(1765~1833年)と山中信夫(1948~1982年)を参照点にして

[特集寄稿②] 倉石信乃 写真家が書く—石川竜一の場合

[特集寄稿③] きりとりめでる うろつく指先—写真作品における環境と技術

[座談会②] 伊奈英次・きりとりめでる・調文明・高橋和海・竹下修平・深川雅文 写真批評のインフラストラクチャーを問う

[教育の現場から①] 竹下修平 虚無の卵

[教育の現場から②] 高橋和海 重森弘淹氏から受けた影響(教育)と自分の教育の違いについて

スペクトラム

[書評] 村上由鶴 隠す写真、託す写真 『家族写真をめぐる私たちの歴史 在日朝鮮人、被差別部落、アイヌ、沖縄、外国人女性』(ミリネ編、皇甫康子責任編集)

[書評] 中本憲利 まっとうな、珍しさのかけらもない、ありふれた光景 『彼の娘』(鉛屋法水)

[展評] 調文明 「見て語ること」のプラクティス 黒田菜月個展「写真が始まる」

[作家] 深川雅文 写真家・吉村朗の謎 没後10年に寄せて

[人物] 戸田昌子 theを引き受けること、anotherを試みること—運動家としての写真史家・金子隆一について—

[リレーコラム・重森弘淹とは何者か] 伊奈英次 写真批評家・重森弘淹の人と表現との向き合い方



表紙作品: 竹下修平「東福寺 本坊庭園 北庭」



▶ご注文はツバメ出版流通まで **Fax: 03-3721-1922**

Tel: 03-6715-6121

E-mail: info@tsubamebook.com

http://tsubamebook.com

貴店名(番線印) ご担当 様	東京総合写真専門学校出版局 https://tcpresstores.jp/ 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通: 川人
	写真批評 復刊第1号 冊 本体1,100円(10%税込み) ISBN:978-4-908188-14-5 C0072